

地域のたたかいの軸になろう！

国鉄全国運動・相模原を結成

民営化と借金おしつけの 政令指定都市化、あらたな 労働者民衆に犠牲をしわよ せしています。ここに、今 の強化。菅政権による戦争 こそたたかう軸を！と国鉄



国鉄闘争全国運動・相模原の結成に105名が結集、期待がよせられた (2月19日 おださがプラザ)

闘争全国運動・相模原を結成しました。2月19日、おださがプラザで行われた結成集会に105名が結集し、新たなスタートをきりました。

神奈川労組交流センター・湘北ブロックは先頭になって結成を準備し、司会や基調報告を担いました。基調報告を行った神奈川労組交流センター事務局長の女性労働者は、「エジプト革命の原動力も、体制内指導部をうち破ってたた

かう労組とストライキでし

た。労働組合はすごい可能性をもっている。世界革命が現実のものとなる時代が来た」と高揚感にあふれ提

起。「神奈川の労働運動の主流派への飛躍をかけて国鉄全国運動を職場地域につ

くっていかう。労働組合を労働者の手に取り戻すた

たかいで、菅政権を倒そう」と訴えました。また4月統一地方選にむけて、地域での訪問行動や街宣をや

ってきた手応えをもって「民営化絶対反対、戦争絶対

反対の西村あやこさんの当選を絶対にかちと

ろう」と総決起を訴えました。選挙で全労働者を対象に「闘えば勝

てる！労働者が市政の

伊藤晃さん



高山俊吉さん



もった提起でした。

国鉄闘争全国運動の呼びかけ人である伊藤晃さん

(日本近代史研究者)は、「アジアの緊張激化ということでは、日本が一番危険な役

割をはたしている」ことに警鐘を鳴らし、「労働運動

の再生こそが、民主主義の後退をおしも

どす唯一の力」と講演し、始まった相模

原の運動に力をあたえてくれました。

また動労千葉か

らは争議団の高石正博さ

んが「せがれや孫たちにな

にもこのらないような『和解』はできない。支援じゃ

なくて同じ運動をしてもらいたい」と運動の核心を提起。国鉄闘争団の成田昭雄

主人公にな

ろうと訴え

よう」と国

鉄全国運動

の推進こ

そ勝利の道

だと力のこ

さんは「若い労働者のがん

ばりに獲得された。自分た

ちのような存在を2度とだ

さないという思いで、正面

にたってやっていきたい」

と話されました。弁護士

高山俊吉さんもかけつけて

「裁判員制度は今も85%が

反対。これは戦争反対・改

憲阻止の闘いそのもの。絶

対反対で勝てる！ エジプ

トは18日で革命になった。

相模原でどうなるのか先読

みするたたかひが必要」と

エールが送られました。

その後、本部打倒の役員

選ただ中の三浦半島教労部

会や病院・流通の現場でた

たかう地元の労働者から、

また婦民全国協・相模原支

部からも、共に全国運動を

広げていく決意が表明され

ました。



西村あやこ市議

国鉄全国運動と 一体で選挙勝利を

これらの発言をうけて、国鉄全国運動・神奈川の呼びかけ人である西村あやこ

相模原市議が登場。「労働

者が労働組合をよみがえら

せて勝つということしか

ない。膨大な借金を押しつけ、

戦争にむかって国の形をか

える政令指定都市化は絶対

反対。動労千葉やエジプト

のようにたたかったら勝て

る！と選挙戦でいき

り、危機をチャンスに転化

するたたかひをやる」と力

強い決意を表明しました。

その後、本部打倒の役員

選ただ中の三浦半島教労部

会や病院・流通の現場でた

たかう地元の労働者から、

また婦民全国協・相模原支

部からも、共に全国運動を

広げていく決意が表明され

ました。

「職場に団結！ 地域に

連帯を！」が参加者全員の

ものになり、選挙勝利のパ

ワーもうみだした。解雇撤

回をつらぬく国鉄闘争の底

力を示す結成集会になりま

した。相模原市議選の投票

日は4月10日、当選・勝利

へ力を合わせましょう！

高石正博さん



成田昭雄さん

